



平成 26 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 赤阪鐵工所
代表者名 取締役社長 赤阪 全七
(コード番号 6022 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役総務経理管掌
木村 充宏
(TEL. 054 - 685 - 6081)

平成 27 年 3 月期 通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 15 日に公表した予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 11,000 | 100 | 160 | 100 | 6.53 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 10,200 | 40 | 65 | 40 | 2.61 |
| 増 減 額 (B-A) | △800 | △60 | △95 | △60 | — |
| 増 減 率 (%) | △7.3 | △60.0 | △59.4 | △60.0 | — |
| (ご参考) 前 期 実 績 | 10,777 | △47 | 18 | 28 | 1.84 |

修正の理由

売上高については、船用主機関の受注が当初計画を下回ったこと。また、部分品及び修理工事等も売上が伸びず、前回公表数値を大きく下回ることとなりました。

損益面では、製造費用の削減・固定費の圧縮等更なるコストダウンに努力してまいります。第 2 四半期までの結果を受け、平成 26 年 5 月 15 日発表の通期業績予想を上記の通り修正することといたしました。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前 回 予 想 (平成26年5月15日) | — | — | — | 未定 | 未定 |
| 今 回 修 正 予 想 | — | — | — | 2.00 | 2.00 |
| 当 期 実 績 | — | — | — | — | — |
| 前 期 実 績 (平成26年3月期) | — | — | — | 2.00 | 2.00 |

修正の理由

当社は、株主に対する安定配当の継続を基本方針とし、業績及び経営環境等を総合的に勘案した配当の実施を考えております。当期の配当につきましては、経営環境の見通しが不透明であったため、未定とさせていただいておりましたが、通期業績予想と財務状況を勘案し、期末配当予想を1株あたり2円とさせていただきます。

(注) 業績予想につきましては本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上